

鎌倉女学院

中学校・高等学校

鎌女のセーラー服は、昭和9年に採用され、今年で制定85周年となります。衿と袖の三本白線が特徴です。地色の濃紺とのコントラストが爽やかで、清潔感のある印象を与えます。ネクタイは、中学生が紺色、高校生は黒色です。在校生は、この制服にとっても愛着をもっており、鎌女のセーラー服に憧れて入学してくる生徒もいるほどです。現校章は、昭和29年に採用されました。全校職員生徒の投票によって選ばれた学校の花「白菊」を、生徒がデザインしたものです。銀の地に白い花卉が開き、鎌女の頭文字「K」は黄色で、花卉のがくはエメラルドグリーンという清楚なデザインとなっています。